

事務事業名	点字図書館運営費								担当	部課名	生涯学習部総合市民図書館						
予算科目コード	会計	01	款	04	項	01	目	02	細目	004	説明	01	担当	課等の長	市川 雅之	電話	6755

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 50 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	身体障害者福祉法に基づき、視覚障がい者への情報提供を行うとともにボランティアの育成を行う。						
対象	1. 個人	市内在住、在勤、在学の視覚障がい者				約	790 人
根拠法令等	法律等	身体障害者福祉法					
事業実施内容	1. 視覚障がい者への図書製作・貸出 (1) 図書製作数 点字19タイトル デイジー43タイトル (2) 図書利用数(ダウンロード含む) 点字669タイトル カセットテープ 117タイトル デイジー 23,791タイトル 2. ボランティアの育成事業 ボランティア基本講習会修了者29人 音訳ボランティア講習会修了者10人 地域情報誌製作ボランティア講習会修了者4人 その他各種研修会及び機関誌等による情報提供等 3. 文化レクリエーション等活動援助 教養講座(2回) 参加者16人 副音声付映画体験会(2回) 参加者51人 手で触れてみる彫刻展 来場者601人 等 4. 点字指導 視覚障がい者4人						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		3,000 千円	
	4,664 千円	費目	支出済額 (千円)		主要内容
		報償費	309 千円		教養講座・研修会等講師謝礼
		需用費	1,884 千円		点字・録音図書製作用図書、機関誌点字版印刷
		委託料	447 千円		視覚障がい者指導事業、点字図書校正業務委託
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		4,664 千円	
	4,664 千円	費目	支出済額 (千円)		
		分担金・負担金			
		使用料・手数料			
		国庫支出金	4,664 千円		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	4.00人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	4.00人工

※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く

会計年度任用職員(配置数)	3.00人
---------------	-------

4. コスト分析

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
行政費用 A	48,530	49,065	45,506	46,914
(1)現金を伴う支出 (千円)	48,961	49,030	45,522	46,910
事業費(支出済額)	5,962	5,702	6,047	4,664
償還金利息	0	0	0	0
人件費合計(①+②+③)	42,999	43,328	39,475	42,246
①常時勤務職員等の給与等	36,668	36,564	30,228	34,857
②会計年度任用職員の報酬等	4,454	4,453	7,083	5,718
③退職金相当額	1,877	2,311	2,164	1,672
(2)現金を伴わない支出 (千円)	-431	35	-16	4
①減価償却費	0	0	0	0
②退職給与引当金繰入額	-431	35	-16	4
③不納欠損額	0	0	0	0
④その他()	0	0	0	0

市民1人あたりの負担額 A/人口 (円) 113.04 429,317 113.30 433,060 104.58 435,121 106.87 438,968

成果実績	指標名	点字図書館登録者数	目標	235	単位	人	245	単位	人	245	単位	人	245	単位	人
			実績	236	単位	人	233	単位	人	233	単位	人	233	単位	人
備考															

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	図書館情報ネットワーク事業費										担当	部課名	生涯学習部総合市民図書館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	03	細目	001	説明	05	課等の長	市川 雅之	電話	6755

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 61 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	藤沢市図書館情報ネットワークシステムの維持管理及びインターネット予約等による利用者サービス向上と県内公立図書館、市内4大学図書館との協力体制を推進する。						
対象	1. 個人	市民				438,968	人
根拠法令等	法律等	図書館法					
事業実施内容	1. 図書館サービスを遂行するための図書館コンピュータシステムの保守管理及び賃貸借を行った。 2. インターネット検索・予約環境を整備した。 3. 図書館ホームページにより最新の情報提供を行った。 4. 利用者及び職員による情報収集を目的としたインターネット検索の環境を整備し、セキュリティの強化を行った。 5. 総合市民図書館の新聞・雑誌等のデータベース記事検索の環境を整備した。 6. 県内公立図書館、市内4大学(慶応義塾大学、日本大学、湘南工科大学、多摩大学)の図書館との協力体制を維持した。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	主要内容
	36,005 千円	需用費	995 千円	トナーカートリッジ等消耗品ほか
		使用料及び賃借料	35,010 千円	コンピュータシステム機器賃借料ほか
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	
	36,005 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 (文化振興基金繰入金)		786 千円		
一般財源	35,219 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	1.00人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.00人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
コスト	行政費用 A	36,546	45,725	44,591	45,138				
	(1)現金を伴う支出 (千円)	36,654	45,716	44,595	45,137				
	事業費(支出済額)	27,018	35,997	36,497	36,005				
	償還金利息	0	0	0	0				
	人件費合計(①+②+③)	9,636	9,719	8,098	9,132				
	①常時勤務職員等の給与等	9,167	9,141	7,557	8,714				
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0				
	③退職金相当額	469	578	541	418				
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-108	9	-4	1				
	①減価償却費	0	0	0	0				
	②退職給与引当金繰入額	-108	9	-4	1				
	③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他 ()	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		85.13	429,317	105.59	433,060	102.48	435,121	102.83	438,968
成果実績	指標名	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
	インターネット予約件数	480,000	450,497	480,000	462,465	480,000	502,583	480,000	530,158
備考	図書館情報システムの維持管理を行うことで、図書館資料の検索や予約などのサービスをインターネットを通じて利用できる環境を提供できた。								

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価の視点と具体的内容						
評価	<table border="1"> <tr> <td>必要性</td> <td>藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> </tr> </table>	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高		
	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高			
	<table border="1"> <tr> <td>有効性</td> <td>事務事業の実施手法の有効性は高いか</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> </tr> </table>	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高		
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高			
<table border="1"> <tr> <td>効率性</td> <td>事務事業の実施にあたり、効率性は高いか</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> </tr> </table>	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高			
効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高				
<table border="1"> <tr> <td>公平性</td> <td>事務事業の公平性は高いか</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> </tr> </table>	公平性	事務事業の公平性は高いか	高			
公平性	事務事業の公平性は高いか	高				
<table border="1"> <tr> <td>その他</td> <td>上記評価の視点以外に、特記すべき内容</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> </tr> </table>	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無			
その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無				
事業の方向性	事業拡大					
今後の方針	図書館情報ネットワークシステムの適切な運営と維持管理により、多様化する利用形態に応え、利用者サービスの拡大・向上に努める。 市民図書室11室のオンライン化及び電子図書サービスの導入に向けたシステムの仕様や具体的な運用方法の検討を行い、令和4年度から11市民図書室のオンライン化及び電子図書サービスを実施する。					

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	総合市民図書館市民運営費										担当課	部課名	生涯学習部総合市民図書館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	03	細目	001	説明	06	課等の長	市川 雅之	電話	6755

1. 事業概要

事業開始年度	平成 23 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	南市民図書館、辻堂市民図書館及び湘南大庭市民図書館の運営業務をNPO法人に委託する。						
対象	1. 個人	市民				438,968 人	
根拠法令等	法律等	図書館法、藤沢市図書館に関する条例					
事業実施内容	効率的かつ効果的な図書館の運営及びサービスの充実を図るため、南市民図書館、辻堂市民図書館及び湘南大庭市民図書館の運営業務の委託を実施した。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		主な内容		
		費目	支出済額 (千円)			
	247,072 千円	委託料	247,072 千円		図書館運営委託業務	
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)		
		費目	支出済額 (千円)			
	247,072 千円	分担金・負担金			令和3年度	
		使用料・手数料			常時勤務職員※	0.80人工
		国庫支出金			短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
		県支出金			合計	0.80人工
	その他 ()		※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く			
	一般財源	247,072 千円	会計年度任用職員(配置数)		0.00人	

4. コスト分析

コスト支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
	行政費用 A	148,610	149,507	249,579	254,378			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	148,718	149,498	250,186	254,378			
	事業費(支出済額)	139,082	139,779	243,707	247,072			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	9,636	9,719	6,479	7,306			
	①常時勤務職員等の給与等	9,167	9,141	6,046	6,971			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	469	578	433	334			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-108	9	-607	1			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-108	9	-607	1			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	346.15	429,317	345.23	433,060	573.59	435,121	579.49	438,968
成果実績	指標名	目標	実績	単位	単位	単位	単位	単位
	数値で表せない効果	資料を提供することにより、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することができ、市民の豊かな生活に貢献した。						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	辻堂市民図書室整備事業費										担当	部課名	生涯学習部総合市民図書館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	03	細目	001	説明	07	課等の長	市川 雅之	電話	6755

1. 事業概要

事業開始年度	令和 3 年度	終了(予定)年度	令和 3 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	再整備をする辻堂市民センター・公民館内に開室する辻堂市民図書室の快適な利用環境を整備し、利用者サービスの向上を図る。						
対象	1. 個人	市民				438,968	人
根拠法令等	法律等	図書館法					
事業実施内容	移転する辻堂市民図書室の利用環境を整えるため、備品等を整備した。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 1,701 千円	事業費節別内訳		主な内容		
		費目	支出済額 (千円)			
		需用費	1,701 千円		辻堂市民図書室開室準備用消耗品	
財源内訳	R3年度 支出済額 1,701 千円	事業費節別財源内訳		3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)		
		費目	支出済額 (千円)			
		分担金・負担金			令和3年度	
		使用料・手数料			常時勤務職員※	0.50人工
		国庫支出金			短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
		県支出金			合計	0.50人工
その他 ()		※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く				
一般財源	1,701 千円	会計年度任用職員(配置数)	0.00人			

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
	行政費用 A	0	0	0	7,776				
	(1)現金を伴う支出 (千円)	0	0	0	6,267				
	事業費(支出済額)				1,701				
	償還金利息				0				
	人件費合計(①+②+③)	0	0	0	4,566				
	①常時勤務職員等の給与等				4,357				
	②会計年度任用職員の報酬等				0				
	③退職金相当額				209				
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	0	0	0	1,509				
	①減価償却費				0				
	②退職給与引当金繰入額				1,509				
	③不納欠損額				0				
	④その他 ()				0				
	市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	0.00	429,317	0.00	433,060	0.00	435,121	17.71	438,968
成果実績	指標名	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
	上記指標名の設定ができない理由	図書室の移転に伴う消耗品の購入経費であり、目標値の設定は困難であるため。							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価の視点と具体的内容	
評価	必要性 藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか 高
	有効性 事務事業の実施手法の有効性は高いか 高
	効率性 事務事業の実施にあたり、効率性は高いか 高
	公平性 事務事業の公平性は高いか 高
	その他 上記評価の視点以外に、特記すべき内容 無
事業の方向性	休止・廃止・完了
今後の方針	本事業は令和4年度で完了となるが、今後は総合市民図書館運営管理費の予算内で消耗品を整備し、快適な読書環境を提供する。

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	総合市民図書館整備事業費(繰越分)										担当	部課名	生涯学習部総合市民図書館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	03	細目	001	説明	08	課等の長	市川 雅之	電話	6755

1. 事業概要

事業開始年度	令和 3 年度	終了(予定)年度	令和 3 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	総合市民図書館について安全で快適な施設となるよう環境を整え、施設の長寿命化を図るための改修を行う。						
対象	1. 個人	市民				438,968	人
根拠法令等	法律等 図書館法、藤沢市図書館に関する条例						
事業実施内容	防火シャッター危害防止装置設置及び感知器連動降下装置改修工事を実施						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 11,121 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な内容
		工事請負費	11,121 千円	防火シャッター危害防止装置設置及び感知器連動降下装置改修工事
財源内訳	R3年度 支出済額 11,121 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
一般財源	11,121 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.20人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.20人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
コスト 支出	行政費用 A	0	0	32,984	11,741			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	0	0	31,174	12,947			
	事業費(支出済額)			24,475	11,121			
	償還金利息			1,840	0			
	人件費合計(①+②+③)	0	0	4,859	1,826			
	①常時勤務職員等の給与等			4,534	1,743			
	②会計年度任用職員の報酬等			0	0			
	③退職金相当額			325	84			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	0	0	1,810	-1,207			
	①減価償却費			0	0			
	②退職給与引当金繰入額			1,810	-1,207			
	③不納欠損額			0	0			
	④その他 ()			0	0			
	市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	0.00	429,317	0.00	433,060	75.80	435,121	26.75
成果実績	指標名	目標	実績	単位	単位	単位	単位	単位
	指標名	目標	実績	単位	単位	単位	単位	単位
上記指標名の設定ができない理由		施設を維持・管理するための事業であるため。						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	総合市民図書館資料購入費										担当課	部課名	生涯学習部総合市民図書館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	03	細目	002	説明	01	課等の長	市川 雅之	電話	6755

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 61 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	総合市民図書館の図書館サービスに必要な図書資料及び視聴覚資料を購入する。						
対象	1. 個人	市民				438,968	人
根拠法令等	法律等	図書館法					
事業実施内容	1. 収集方針に基づく資料を、年間を通じて定期的かつ計画的に購入した。 2. 利用者の要望に基づく資料を、年間を通じて定期的かつ計画的に購入した。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	主要内容
	18,458 千円	需用費	17,095 千円	図書・視聴覚資料等の資料購入
		備品購入費	1,363 千円	新聞のマイクロフィルム購入
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	
	18,458 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 (繰入金)		3,859 千円		
一般財源	14,599 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	2.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	2.50人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
コスト	行政費用 A	45,188	45,383	39,347	41,290				
	(1)現金を伴う支出 (千円)	45,457	45,362	39,356	41,288				
	事業費(支出済額)	21,366	21,065	19,110	18,458				
	償還金利息	0	0	0	0				
	人件費合計(①+②+③)	24,091	24,297	20,246	22,830				
	①常時勤務職員等の給与等	22,918	22,853	18,893	21,785				
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0				
	③退職金相当額	1,173	1,444	1,353	1,045				
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-269	21	-9	2				
	①減価償却費	0	0	0	0				
	②退職給与引当金繰入額	-269	21	-9	2				
	③不納欠損額	0	0	0	0				
	④その他 ()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		105.26	429,317	104.80	433,060	90.43	435,121	94.06	438,968
成果実績	指標名	目標	実績	単位	単位	単位	単位	単位	単位
	総合市民図書館資料購入数	11,200	11,206	点	点	点	点	点	点
数値で表せない効果		資料を提供することにより、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することができ市民の豊かな生活に貢献した。							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	南市民図書館資料購入費										担当課	部課名	生涯学習部総合市民図書館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	03	細目	002	説明	02	課等の長	市川 雅之	電話	6755

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 62 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	南市民図書館の図書館サービスに必要な図書資料及び視聴覚資料を購入する。						
対象	1. 個人	市民				438,968	人
根拠法令等	法律等	図書館法					
事業実施内容	1. 収集方針に基づく資料を、年間を通じて定期的かつ計画的に購入した。 2. 利用者の要望に基づく資料を、年間を通じて定期的かつ計画的に購入した。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)	
	支出済額	費目	支出済額(千円)		主要内容
	7,344	需用費	7,344 千円		図書・視聴覚資料等の資料購入
	千円				
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		令和3年度	
	支出済額	費目	支出済額(千円)	常時勤務職員※	
	7,344	分担金・負担金		0.10人工	
	千円	使用料・手数料		短時間勤務職員(再任用・任期)	
		国庫支出金		0.00人工	
		県支出金		合計	
	その他(繰入金)	1,803 千円	※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く		
	一般財源	5,541 千円	会計年度任用職員(配置数)		
			0.00人		

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度									
		行政費用 A	18,354	12,268	7,585	8,257									
		(1)現金を伴う支出(千円)	18,462	13,770	8,793	8,257									
		事業費(支出済額)	8,826	8,910	7,983	7,344									
		償還金利息	0	0	0	0									
		人件費合計(①+②+③)	9,636	4,860	810	913									
		①常時勤務職員等の給与等	9,167	4,571	756	871									
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0									
		③退職金相当額	469	289	54	42									
		(2)現金を伴わない支出(千円)	-108	-1,502	-1,208	0									
		①減価償却費	0	0	0	0									
		②退職給与引当金繰入額	-108	-1,502	-1,208	0									
		③不納欠損額	0	0	0	0									
		④その他()	0	0	0	0									
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	42.75	429,317	28.33	433,060	17.43	435,121	18.81	438,968							
成果実績	指標名	南市民図書館資料購入数	目標	5,800	単位	点	5,700	単位	点	5,200	単位	点	4,700	単位	点
			実績	5,844	単位	点	5,700	単位	点	5,126	単位	点	4,673	単位	点
数値で表せない効果		資料を提供することにより、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することができ市民の豊かな生活に貢献した。													

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	辻堂市民図書館資料購入費										担当	部課名	生涯学習部総合市民図書館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	03	細目	002	説明	03	課等の長	市川 雅之	電話	6755

1. 事業概要

事業開始年度	平成 5 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	辻堂市民図書館の図書館サービスに必要な図書資料及び視聴覚資料を購入する。						
対象	1. 個人	市民			438,968	人	
根拠法令等	法律等	図書館法					
事業実施内容	1. 収集方針に基づく資料を、年間を通じて定期的かつ計画的に購入した。 2. 利用者の要望に基づく資料を、年間を通じて定期的かつ計画的に購入した。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳				
	支出済額	費目	支出済額 (千円)		主要内容	
	8,009	需用費	8,009 千円		図書・視聴覚資料等の資料購入	
	千円					
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳				
	支出済額	費目	支出済額 (千円)			
	8,009	分担金・負担金				
	千円	使用料・手数料				
		国庫支出金				
		県支出金				
	その他 (繰入金)	1,919 千円				
	一般財源	6,090 千円				

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.10人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.10人工

※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く

会計年度任用職員(配置数)	0.00人
---------------	-------

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
コスト	行政費用 A	10,672	10,722	9,622	8,922			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	10,683	10,721	9,622	8,922			
	事業費(支出済額)	9,719	9,749	8,812	8,009			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	964	972	810	913			
	①常時勤務職員等の給与等	917	914	756	871			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	47	58	54	42			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-11	1	0	0			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-11	1	0	0			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他 ()	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	24.86	429,317	24.76	433,060	22.11	435,121	20.33	438,968
成果実績	指標名	目標	実績	目標	実績	目標	実績	
	辻堂市民図書館資料購入数	5,950	5,998	5,750	5,812	5,250	5,285	4,800
数値で表せない効果		資料を提供することにより、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することができ市民の豊かな生活に貢献した。						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	湘南大庭市民図書館資料購入費										担当課	部課名	生涯学習部総合市民図書館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	03	細目	002	説明	04	課等の長	市川 雅之	電話	6755

1. 事業概要

事業開始年度	平成 12 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	湘南大庭市民図書館の図書館サービスに必要な図書資料及び視聴覚資料を購入する。						
対象	1. 個人	市民				438,968	人
根拠法令等	法律等	図書館法					
事業実施内容	1. 収集方針に基づく資料を、年間を通じて定期的かつ計画的に購入した。 2. 利用者の要望に基づく資料を、年間を通じて定期的かつ計画的に購入した。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 7,991 千円	事業費節別内訳		R3年度 支出済額 7,991 千円	事業費節別財源内訳		3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和3年度</td> </tr> <tr> <td>常時勤務職員※</td> <td>0.10人工</td> </tr> <tr> <td>短時間勤務職員(再任用・任期)</td> <td>0.00人工</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0.10人工</td> </tr> </table> ※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く 会計年度任用職員(配置数) 0.00人		令和3年度	常時勤務職員※	0.10人工	短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工	合計	0.10人工
			令和3年度												
		常時勤務職員※	0.10人工												
		短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工												
合計	0.10人工														
費目	支出済額(千円)	費目	支出済額(千円)												
需用費	7,991 千円	分担金・負担金													
		使用料・手数料													
		国庫支出金													
		県支出金													
		その他(繰入金)	1,895 千円												
		一般財源	6,096 千円												

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度									
		行政費用 A	10,642	10,700	9,529	8,904									
		(1)現金を伴う支出 (千円)	10,653	10,699	9,529	8,904									
		事業費(支出済額)	9,689	9,727	8,719	7,991									
		償還金利息	0	0	0	0									
		人件費合計(①+②+③)	964	972	810	913									
		①常時勤務職員等の給与等	917	914	756	871									
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0									
		③退職金相当額	47	58	54	42									
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-11	1	0	0									
		①減価償却費	0	0	0	0									
		②退職給与引当金繰入額	-11	1	0	0									
		③不納欠損額	0	0	0	0									
		④その他()	0	0	0	0									
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	24.79	429,317	24.71	433,060	21.90	435,121	20.28	438,968							
成果実績	指標名	湘南大庭市民図書館資料購入数	目標	5,950	単位	点	5,950	単位	点	5,400	単位	点	4,900	単位	点
			実績	5,976	単位	点	5,967	単位	点	5,435	単位	点	4,941	単位	点
数値で表せない効果		資料を提供することにより、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することができ市民の豊かな生活に貢献した。													

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	市民図書室資料購入費										担当課	部課名	生涯学習部総合市民図書館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	03	細目	002	説明	05	課等の長	市川 雅之	電話	6755

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 55 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	11市民図書室の図書館サービスに必要な図書資料等を購入する。						
対象	1. 個人	市民			438,968	人	
根拠法令等	法律等	図書館法					
事業実施内容	1. 収集方針に基づく資料を、年間を通じて定期的かつ計画的に購入した。 2. 利用者の要望に基づく資料を、年間を通じて定期的かつ計画的に購入した。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		9,063 千円	主な内容		
		費目	支出済額 (千円)				
		需用費	9,063 千円			図書等の資料購入	
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		9,063 千円	3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)		
		費目	支出済額 (千円)				
		分担金・負担金				令和3年度	
		使用料・手数料				常時勤務職員※	1.00人工
		国庫支出金				短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
		県支出金				合計	1.00人工
	その他 (繰入金)	3,623 千円	※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く				
	一般財源	5,440 千円	会計年度任用職員(配置数)		0.00人		

4. コスト分析

コスト支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度										
	行政費用 A	20,101	20,553	17,745	18,196										
	(1)現金を伴う支出 (千円)	20,209	20,544	17,749	18,195										
	事業費(支出済額)	10,573	10,825	9,651	9,063										
	償還金利息	0	0	0	0										
	人件費合計(①+②+③)	9,636	9,719	8,098	9,132										
	①常時勤務職員等の給与等	9,167	9,141	7,557	8,714										
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0										
	③退職金相当額	469	578	541	418										
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-108	9	-4	1										
	①減価償却費	0	0	0	0										
	②退職給与引当金繰入額	-108	9	-4	1										
	③不納欠損額	0	0	0	0										
	④その他 ()	0	0	0	0										
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	46.82	429,317	47.46	433,060	40.78	435,121	41.45	438,968							
成果実績	指標名	市民図書室資料購入数	目標	5,300	単位	点	7,000	単位	点	6,300	単位	点	5,400	単位	点
			実績	5,335	単位	点	7,482	単位	点	6,722	単位	点	5,451	単位	点
数値で表せない効果		資料を提供することにより、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することができ、市民の豊かな生活に貢献した。													

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価の視点と具体的内容		
評価	必要性 藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性 事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性 事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性 事務事業の公平性は高いか	高
	その他 上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性	現状維持	
今後の方針		

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	視聴覚費										担当	部課名	生涯学習部総合市民図書館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	03	細目	003	説明	01	課等の長	市川 雅之	電話	6755

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 56 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	図書館の視聴覚機材の貸出や鑑賞コーナー等の視聴覚機器の維持管理等を行う。						
対象	1. 個人	市民			438,968	人	
根拠法令等	法律等	図書館法、藤沢市図書館に関する条例					
事業実施内容	1. 視聴覚資料を鑑賞するための視聴覚機器の賃借及び保守点検を行った。 2. 貸出用の視聴覚機材のメンテナンス、修繕等を行った。 3. 16ミリ映写機操作技術認定講習会を開催した(参加者数延べ17人)。 4. 視聴覚資料を購入した。 5. 映画会等を開催した(41回)。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	主要内容
	1,722 千円	報酬費	30 千円	16ミリ映写機操作技術講習会等謝礼
		需用費	710 千円	貸出用CD・DVD、16ミリ映写機等修繕費
		委託料	270 千円	視聴覚システム保守点検業務
使用料及び賃借料		712 千円	視聴覚設備機器賃借料	
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	
	1,722 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他()				
一般財源		1,722 千円		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.60人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.60人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度					
コスト	行政費用 A	6,721	6,968	7,134	7,202					
	(1)現金を伴う支出 (千円)	6,775	6,964	6,834	7,201					
	事業費(支出済額)	1,956	2,104	1,975	1,722					
	償還金利息	0	0	0	0					
	人件費合計(①+②+③)	4,819	4,860	4,859	5,479					
	①常時勤務職員等の給与等	4,584	4,571	4,534	5,228					
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0					
	③退職金相当額	235	289	325	251					
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-54	4	300	1					
	①減価償却費	0	0	0	0					
	②退職給与引当金繰入額	-54	4	300	1					
	③不納欠損額	0	0	0	0					
④その他()	0	0	0	0						
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)		15.66	429,317	16.09	433,060	16.40	435,121	16.41	438,968	
成果実績	指標名	16ミリ映画等映画会開催回数	目標	84	単位	回	実績	84	単位	回
	数値で表せない効果	映画会等を行うことにより、図書館サービスが充実し、市民の豊かな生活に貢献した。								

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	障がい者・高齢者宅配サービス事業費										担当課	部課名	生涯学習部総合市民図書館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	03	細目	004	説明	01	課等の長	市川 雅之	電話	6755

1. 事業概要

事業開始年度	平成 13 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	図書館に来館することが困難な障がい者や高齢者に対し、市民ボランティアの協力により、各家庭へ図書館資料を宅配する。						
対象	1. 個人	市民					438,968 人
根拠法令等	法律等	図書館法					
事業実施内容	令和3年度実績: 宅配サービス利用者数 105人 活動ボランティア数 94人 延べ利用者数 2,177人 貸出資料数 8,531点						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 273 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主要内容
		報償費	94 千円	ブックカバーフィルム等消耗品
		需用費	179 千円	宅配協力者謝礼
財源内訳	R3年度 支出済額 273 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ()				
一般財源	273 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.50人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度					
コスト 支出	行政費用 A	5,323	5,220	4,386	4,839					
	(1)現金を伴う支出 (千円)	5,377	5,216	4,387	4,839					
	事業費(支出済額)	558	356	337	273					
	償還金利息	0	0	0	0					
	人件費合計(①+②+③)	4,819	4,860	4,050	4,566					
	①常時勤務職員等の給与等	4,584	4,571	3,779	4,357					
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0					
	③退職金相当額	235	289	271	209					
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-54	4	-1	0					
	①減価償却費	0	0	0	0					
	②退職給与引当金繰入額	-54	4	-1	0					
	③不納欠損額	0	0	0	0					
	④その他 ()	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	12.40	429,317	12.05	433,060	10.08	435,121	11.02	438,968		
成果実績	指標名	目標	95	単位	95	単位	95	単位	95	単位
			人	人	人	人	人	人		
指標名	実績	108	単位	103	単位	106	単位	105	単位	
		人	人	人	人	人	人			
数値で表せない効果		図書館に来館することが困難な障がい者や高齢者に、図書館資料を宅配することにより図書館サービスの向上が図られた。								

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	子ども読書活動推進事業費								担当	部課名	生涯学習部総合市民図書館					
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	03	細目	005	説明	01	課等の長	市川 雅之	電話	6755

1. 事業概要

事業開始年度	平成 18 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	「藤沢市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが本に会い、楽しみ、親しめる機会を提供し、豊かな環境の整備を進め、子ども読書活動の推進を図る。				
対象	1. 個人	市民			438,968 人
根拠法令等	法律等	子どもの読書活動の推進に関する法律			
事業実施内容	1. 幼児と保護者を対象としたブックスタート事業を、1歳6カ月児健診時に合わせて実施した(活動ボランティア数延べ88人、配付人数3,319人)。 2. 図書館・図書室おはなし会ボランティア、ブックスタートボランティアなど、子どもの読書活動推進に関わるボランティアのための交流会や、オンライン形式の研修会を開催した(交流会開催回数4回、研修会開催回数4回)。 3. 子どもの読書活動推進のための市民向け啓発講座等をオンライン形式等で開催した(開催回数4回)。				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	主要内容
	2,729 千円	報償費	135 千円	ブックスタートボランティア・講演会等講師謝礼
		需用費	2,594 千円	ブックスタート配布用絵本
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	
	2,729 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他()		
一般財源		2,729 千円		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	1.10人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.10人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度						
コスト	行政費用 A	14,745	15,450	14,183	12,775						
	(1)現金を伴う支出 (千円)	15,488	15,440	14,187	12,774						
	事業費(支出済額)	4,888	4,750	5,279	2,729						
	償還金利息	0	0	0	0						
	人件費合計(①+②+③)	10,600	10,690	8,908	10,045						
	①常時勤務職員等の給与等	10,084	10,055	8,313	9,586						
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0						
	③退職金相当額	516	635	595	460						
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-743	10	-4	1						
	①減価償却費	0	0	0	0						
	②退職給与引当金繰入額	-743	10	-4	1						
	③不納欠損額	0	0	0	0						
	④その他()	0	0	0	0						
	市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	34.35	429,317	35.68	433,060	32.60	435,121	29.10	438,968		
成果実績	指標名	目標	48	単位	回	48	単位	回	48	単位	回
		実績	48	単位	回	48	単位	回	48	単位	回
	数値で表せない効果	1. 絵本を介した幸せな子育ての実現 2. 生涯にわたる読書習慣の獲得(読書は、「子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」-子どもの読書活動の推進に関する法律第2条)3. 行政・市民・地域の子育て支援のメッセージを、全ての保護者に伝えることが可能									

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	板垣 朋彦	確認日	2022/9/2
----	-------	----	-------	-----	----------